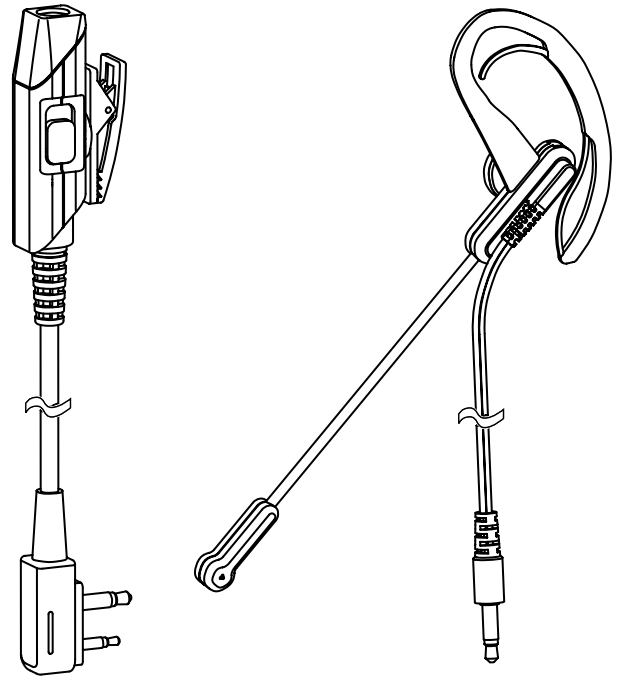


# JVC

## コントロールマイクロホン（イヤホンマイク一体型）

型名 **WT-UM52**

取扱説明書



お買い上げありがとうございます。  
ご使用前にこの「取扱説明書」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管し、必要なときお読みください。  
ワイヤレスインターカムシステムの取扱説明書もお読みください。



## 特長

- 本機は、ワイヤレスインターカムシステムのポータブルトランシーバー専用のコントロールマイクロホンです。
- イヤーフックは、左用、右用、それぞれ大小2種類（合計4種類）標準で添付しており、運用状況に合わせて選ぶことができます。

## 安全上のご注意

### 絵表示について

この取扱説明書と製品には、いろいろな絵表示が記載されています。これらは、製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害や財産の損害を未然に防止するための表示です。絵表示の意味をよく理解してから本文をお読みください。

	<b>警告</b> この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています
	<b>注意</b> この表示（文字含む）を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています

#### 絵表示の説明

●注意（警告を含む）が必要なことを示す記号



●してはいけない行為（禁止行為）を示す記号











## 警告

- 本機を適用機種以外で使用しない  
火災や感電の原因となります。  
適用機種は、お買い上げ販売店または最寄のサービス窓口にお問い合わせください。



## 注意

- ケーブルの取り扱いは、次のことに注意する  
誤った取り扱いをすると、けがや故障の原因となります。  
・加工したり、傷をつけたりしない。  
・必要以上にたるとませない。  
・ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。
- 
- 
- 本機や本機のケーブルを持って、トランシーバーを移動させない  
トランシーバーが落ちたりして、けがや故障の原因となります。
- 
- 本機や本機のケーブルを持って、振り回さない  
けがや故障の原因となります。
- 
- 踏みつけたり強い衝撃を与えない  
けがや故障の原因となります。
- 
- ほこり、油煙の多い場所で使用しない  
故障や破損の原因になることがあります。
- 
- イヤホンの音量を上げすぎない  
また、イヤホンをしたままでトランシーバーの電源を入れないでください。聴力障害になる原因となります。
- 
- イヤホンは、ユニットが耳穴にフィットするよう確実に装着する  
不完全だと、耳に障害を与える原因となります。
- 

## 使用上のご注意

- 機器にシンナーやベンジン、殺虫剤など揮発性のものをかけないでください。ボディが汚れたら、中性洗剤などで汚れを落とし、乾いた布でふきとります。
- 直射日光のあたる場所、暖房器具の近くに放置しないでください。故障の原因となります。
- ケーブル部分の取り扱い方法によって、製品寿命に大きく影響します。不適切な取り扱いによる故障につきましては、保証期間内であっても有償修理とさせていただきます。この取扱説明書に記載されている注意事項を守ってご使用ください。
- マイク部に、直接除菌スプレーなどを吹き付けしないでください。故障の原因となります。清掃するときは、除菌剤を脱脂綿やコットンに湿らせてふいてください。

## 各部の名称とはたらき

### ■ イヤホンマイク部

イヤフック (消耗品扱い)

耳の上部にかけます。  
左用、右用が大小2種類ずつあり、交換することができます。

マイクアーム

マイク部  
口もとに近づけて  
通話します。

イヤホン部

耳穴に入れます。  
(イヤパッド: 消耗品扱い)

イヤホンケーブル

プラグ

トークスイッチ部に  
接続します。

### ■ トークスイッチ部

クリップ

衣類の胸元に装着します。  
360°回転します。

トークボタン(通話ボタン)

通話するときに  
押しながら話します。  
ボタンをロックして使用  
することもできます。

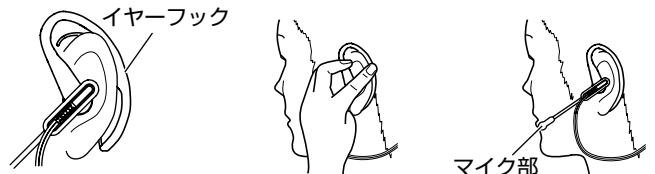
ツインプラグ

適用トランシーバーに  
接続します。

### ご注意

- プラグが抜けないように、奥までしっかりと端子に差し込んでください。しっかりと差し込まれていないと、使用中にプラグが抜けて通話ができなくなります。また、雑音発生の原因となることがあります。
- 本体色の組み合わせは、イヤホンマイク部／トークスイッチ部がシルバー／シルバーおよびブラック／ブラックの組み合わせでご利用ください。異なる色の組み合わせではご利用できません。
- マイクアームは、フレキシブルタイプではありません。曲げないようにご注意ください。
- トークスイッチ部は、衣類の胸元に装着してご利用ください。装着するときは、クリップの奥までしっかりと着けてください。しっかり装着されていないと衣類からはずれ、意図しないときに、トークボタンが押されて通話状態になることがあります。また、ケーブルを引っ掛けて、破損したり、ポータブルトランシーバーが落下し故障する原因となります。
- プラグの接続は、ポータブルトランシーバーの電源を切った状態で行ってください。電源を入れた状態で接続を行うと、ノイズが発生し、耳を痛めたり故障の原因となります。
- プラグが汚れていると、通話にノイズが発生することがあります。定期的に、乾いた布でふいてください。

## イヤホンマイクの装着のしかた



① 耳の上部に  
イヤフック  
をかけます。

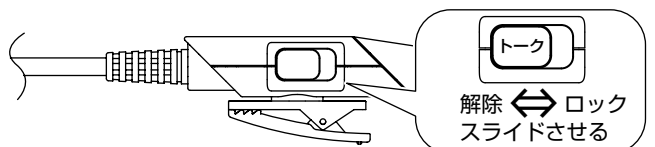
② イヤホン部を耳穴  
に入れ、イヤフ  
ックを軽く押し  
て装着します。

③ マイク部を口も  
とに近づけて使  
用します。

※イヤホンケーブルは、図のように首の後ろに回して装着することを推奨します。

## トークボタン(ロック)の使いかた

トークボタンを"ロック"の方向にスライドしてください。ロックがかかり、手を離れたまま話することができます。"解除"の位置に戻すと、ロックは解除されます。



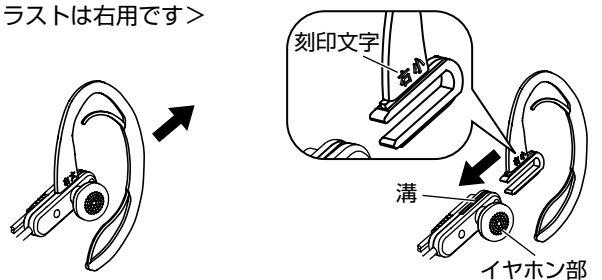
### ご注意

- "解除 ⇄ ロック" は、本機に表示しておりません。
- WT-TR50、WT-TR60 をご利用の場合、連続して通話できる時間は約3分です。ロックした状態で3分以上通話を続けると、いったん通話が途切れ(3秒~5秒)、その後また3分間通話ができます。

## イヤフック(付属品)の交換

左用、右用が大小2種類ずつあり、それぞれ"左大"、"左小"、"右大"、"右小"の文字がイヤフックに刻印されています。

<イラストは右用です>



① イヤフックを矢印の方向へスライドし、取り外します。

② 刻印文字がイヤホン部側になるように、溝に合わせて取り付けます。

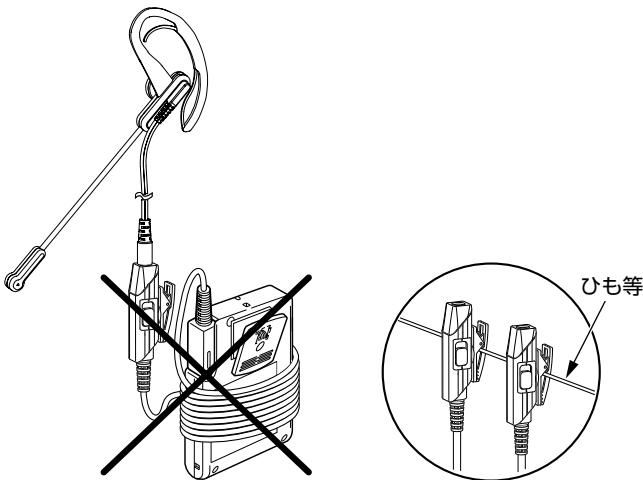
## 消耗品について

この取扱説明書に記載されている消耗品は、保証期間内でも有償となります。

お買い求めは、お買い上げ販売店または最寄のサービス窓口にお問い合わせください。

## 保管方法について

本機をポータブルトランシーバーに巻きつけしないでください。ケーブル断線の原因となります。  
図のようにケーブルが絡まないように、ひもなどを利用して保管することを推奨します。



## 商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適切に処理してください。

## 仕様

### マイクユニット

形式 エレクトレットコンデンサー型  
感度 - 50 dB (0 dB = 1 V / Pa, 1 kHz)

### イヤホン

形式 ダイナミック型  
インピーダンス 16 Ω

質量 35 g

### 仕上げ

イヤホンマイク部 ABS樹脂、ブラック  
トークスイッチ部 ABS樹脂、ブラック  
イヤーフック エラストマー樹脂、ブラック

### 外形寸法

トークスイッチ部 56 mm (高さ) × 16 mm (幅) × 14 mm (奥行き)  
(突起物、クリップ含まず)

イヤホン部 φ15 mm (イヤークリップ含まず)

マイクアーム長 110 mm

ケーブル長 イヤホンマイク部 650 mm

トークスイッチ部 500 mm

### 添付物・付属品

イヤーフック × 4  
【左用 × 2 (大小)、右用 × 2 (大小)】  
イヤークリップ × 2  
取扱説明書 (本書) × 1

【WD-TR100、WD-TR200、WD-WT20 との組み合わせによるご使用はできません。】

\*本機の仕様および外観は、改善のため予告なく変更することがあります。

## 保証とアフターサービス

### ■ 保証期間について

保証期間は、お買い上げ日より1年間です。保証記載の内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。

1. 保証期間中、お取り扱いについての説明書および本体貼付ラベルなどの注意書に従った正常なご使用状態で故障した場合は、無料修理をさせていただきます。お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
2. 次のような場合には、保証期間内でも有料にさせていただきます。
  - (1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
  - (2) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障および損傷。
  - (3) 火災、地震、風水害、雷、その他天災地変、虫害、塩害、公害、ガス害 (硫化ガスなど) や異常電圧、指定外の使用電源 (電圧、周波数)、などによる故障および損傷。
  - (4) 不具合の原因が本製品以外 (外部要因) による場合。
  - (5) 離島および離島に準ずる遠隔地への出張料。
  - (6) 特殊な環境条件下での故障および損傷。
  - (7) 各部の点検または定期保守の費用。

### ■ 保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料にて修理いたします。

### ■ サービス窓口

- ・ 下記 URL をご覧ください。  
<http://www3.jvckenwood.com/pro/service.html>
- ・ 業務用修理窓口 (045-939-7320)

### ■ サービスについてのお問い合わせ先

修理・保守・設置工事については、お買い上げ販売店または最寄のサービス窓口にご相談ください。

### ■ 修理を依頼されるときは

調子が悪いときは、この取扱説明書をもう一度ご覧になってお調べください。簡単な調整で直ることがあります。それでも具合が悪いときは、お買い上げ販売店またはサービス窓口に次のことをお知らせください。

品名	: コントロールマイクロホン
型名	: WT-UM52
お買い上げ日	:
故障の状況	: 故障の状態をできるだけ詳しく
ご住所	:
お名前	:
電話番号	:

## JVCケンウッド カスタマーサポートセンター

固定電話  0120-2727-87

携帯電話・PHS  0570-010-114

一部のIP電話など 045-450-8950

FAX 045-450-2308

〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ホームページ <http://www3.jvckenwood.com/>

株式会社 JVCケンウッド・公共産業システム  
〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-12